



【最先端ときめき研究推進事業】

「バイオサイエンスの時代における人間の未来」

第5回ときめき★セミナー

# 男役の身体を考える

## ——宝塚歌劇のジェンダー・パフォーマンスをめぐって



発表者：東 園子

(人間科学研究科・助教／社会環境学)

日時：2010年11月30日(火)

16:20-17:50

場所：人間科学研究科

東館106

\* どなたでも自由に参加できます

**【発表要旨】**

身体は、ある人のジェンダーを決定する際の参照点として社会的に機能している。それでは、宝塚歌劇で女性が男性を演じる時、役者の身体はどのように作用しているのだろうか。セックスとジェンダーの間に一貫性がない男役は、ジュディス・バトラーが論じたジェンダー・パフォーマンスを考察する上で格好の事例になる。本報告では、宝塚歌劇のジェンダー・パフォーマンスを分析することから、身体とジェンダーの関係について考えてみたい。

連絡先(事務局) : tokimeki.bios@gmail.com

